

Compact Cool キット 取扱説明書

製品番号	07-07-0306 (4-FIN)
	07-07-0307 (3-FIN)

適応車種	MAGNA50 (AC13-1000010 ~)
適応条件	Normal head/Regular head/R-Stage head 装着車

取り付けマウント位置 : マッドプロテクタ部
オイル取り出し位置 : シリンダーヘッド
ホース : ラバーホース

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、MAGNA50 専用となっております。その他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎オイルクーラーユニットを取り付け出来るシリンダーヘッドはノーマル及び弊社レギュラーヘッド、R ステージタイプボアアップ用ヘッドです。
シリンダーヘッドの種類によりオイルクーラーユニットが異なりますのでそれぞれシリンダーヘッドに適応した製品をご使用下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- オイルホースは走行の邪魔にならないように、またはマフラーと接触しないように取り回して下さい。（オイルホースが抜けたり、溶けたりするとオイル漏れによる出火やエンジントラブルの原因となります。）
- エンジン始動前には必ずオイル量を点検して下さい。オイル量が足りない場合はオイルを足して下さい。また、説明書、サービスマニュアル指定の交換時期、距離に達している場合はオイルを交換して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

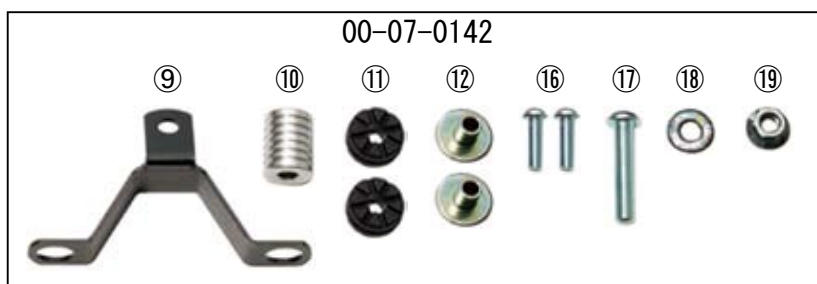
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



番号	部品名	個数	リペア品番
1	コンパクトクーラー (4-FIN)	1	00-07-0104
	コンパクトクーラー (3-FIN)		00-07-0124
2	バンジョー M12	2	00-07-0127
3	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120 (シーリングワッシャ付)
4	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042 (5ヶ入り)
5	オイルクーラーユニット	1	_____
6	アルミシーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0106 (10ヶ入り)
7	ストレートユニオン M10	2	00-07-0123 (シーリングワッシャ付)
8	R. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0157 (2ヶ入り)
9	オイルクーラーステー	1	15660-GBZ-T00
10	オイルクーラーステーカラー	1	15670-GBZ-T00
11	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
12	カラー	2	00-00-0476
13	オイルホース 1000mm	1	00-07-0018 (1000mm)
14	ホースクランプ	4	00-00-0052 (2ヶ入り)
15	ソケットキャップスクリュー 6x15	2	00-00-0718 (5ヶ入り)
16	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
17	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x40	1	00-00-0453 (4ヶ入り)
18	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
19	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6ヶ入り)
20	結束バンド 200mm	1	00-00-0179 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

オイルクーラーユニットの取り付け

○スパークプラグキャップを取り外し、R. シリンダーヘッドサイドカバーの3本のボルトを抜き取り、R. サイドカバーを取り外します。

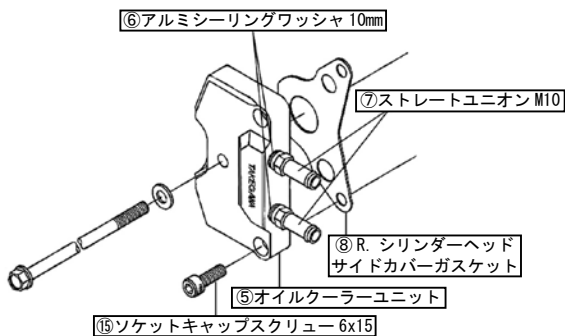
※カバーが外れにくい場合は、プラスチックハンマーを使用し軽く叩いて下さい。

※六角ボルト（頭部10mm）を緩めた際に、L. シリンダーヘッドサイドカバーが外れますのでご注意下さい。

※シリンダーヘッドにガスケット材が付着している場合は、ガスケット面を傷けないように取り除いて下さい。

○⑤オイルクーラーユニットに⑦ストレートユニオン M10 を⑥アルミシーリングワッシャ 10mm を挟み込み取り付けます。

○シリンダーヘッド R. ガスケット面を脱脂し、⑤オイルクーラーユニットに⑧ R. シリンダーヘッドサイドカバーガスケットを取り付けて⑮ソケットキャップスクリュー 6x15 2本でシリンダーヘッドに仮締めします。



○シリンダーヘッド L. ガスケット面を脱脂し、新品のガスケットを使用して⑤オイルクーラーユニットの位置を合わせてシリンダーヘッドに取り付けます。

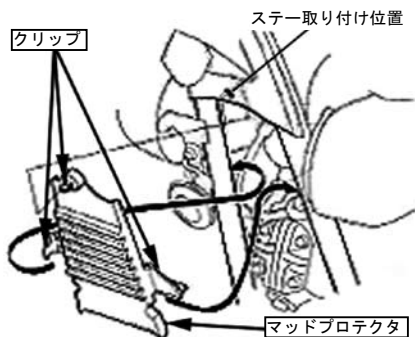
新品のシーリングワッシャを使用し、六角ボルトを規定トルクで締め付けた後ソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)
ストレートユニオン
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

オイルクーラー本体取り付け

○マッドプロテクタをフレームより取り外します。

(マッドプロテクタは使用しませんので保管して下さい。)

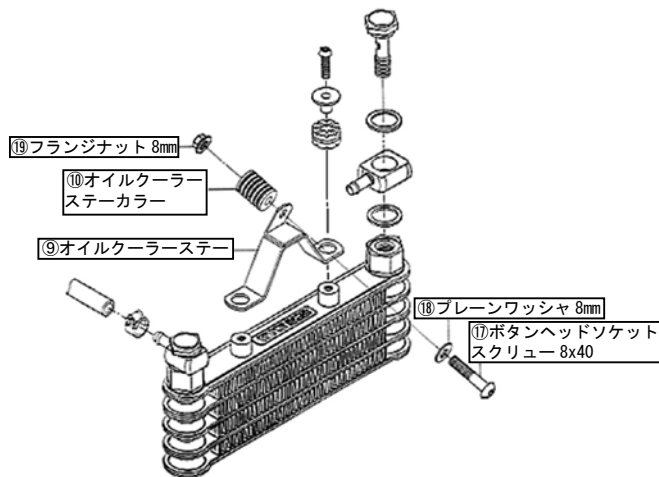


○⑨オイルクーラーステーに⑩クッションラバーを取り付け、⑫カラーを差し込みます。⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を使用し、⑨オイルクーラーステーを①コンパクトクール（以下オイルクーラー）本体に取り付け規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○マッドプロテクタのクリップが入っていた穴に⑨オイルクーラーステーと⑩オイルクーラーステーカラーを間に入れて取り付け、⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 8x40 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



○②バンジョー M12 を④アルミシーリングワッシャ 14mm 2枚を挟み、オイルクーラーに③バンジョーボルト M12x1.0 で仮締めします。

※アルミシーリングワッシャが凹部から外れた状態で締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。

○⑬オイルホース 1000mm を適当な長さに切断し、②バンジョー M12 と⑤オイルクーラーユニットにそれぞれホースを差し込み⑭ホースランプで締め付けます。

※オイルホースは他の部分と干渉しない様取り回しに注意して下さい。

○③バンジョーボルト M12x1.0 を規定トルクで締め付け、⑳結束バンド 200mm を使用して適当な位置でホースを束ねます。

※バンジョーボルト締め付け時、オイルクーラーヘッダ（6角部分）に必ずスパナ等を掛け、オイルクーラーを固定した状態でボルトを締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

○スパークプラグキャップを取り付け、エンジンオイルをオイルクーラー容量（4-FIN:60cc/3-FIN:40cc）分補給します。

エンジンを開始し各部からのオイル漏れの有無を確認して下さい。

※エンジンオイルの補給及びエンジンオイル量の点検は、車両取り扱い説明書を参照して下さい。